



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 T P R株式会社

コード番号 6463 URL <https://www.tpr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 岸 雅伸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 亮治 TEL 03-5293-2811

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,701	△32.3	△83	ー	571	△83.0	274	△86.8
2020年3月期第1四半期	43,845	△7.1	2,854	△43.9	3,351	△42.3	2,079	△40.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △2,274百万円 (ー%) 2020年3月期第1四半期 2,556百万円 (34.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	7.72	ー
2020年3月期第1四半期	58.61	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	240,798	134,149	44.2	2,998.78
2020年3月期	240,458	139,007	45.4	3,078.29

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 106,447百万円 2020年3月期 109,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	30.00	ー	30.00	60.00
2021年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年3月期 (予想)	ー	21.00	ー	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2020年3月期配当金の内訳 普通配当 56円00銭 記念配当 4円00銭 (創立80周年記念配当)

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,600	△21.2	3,500	△74.9	6,500	△60.4	2,200	△69.9	61.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	36,100,099株	2020年3月期	36,100,099株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	603,057株	2020年3月期	603,757株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	35,496,865株	2020年3月期1Q	35,484,160株

（注）期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2021年3月期1Q 83,300株、2020年3月期 84,000株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2021年3月期1Q 83,477株、2020年3月期1Q 96,300株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は新型コロナウイルス感染症の収束時期等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P3の「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間を取り巻く経営環境は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、日本は緊急事態宣言が発令され、海外においてもロックダウン（都市封鎖）が行われ、経済活動が大きく制限を受け、停滞・混乱しました。これにより、個人消費の低迷、雇用環境や企業収益が悪化し、日本、中国、米国、欧州、アセアン等各地域で景気が後退しました。

当社グループが主として関連する自動車業界におきましては、感染の拡大の影響により、国内は、自動車販売の減速による一時的な生産休止が実施され、輸出についても海外の港湾ストップの影響を受けました。中国は、ロックダウンの影響を受け、自動車販売および生産が大きく落ち込みました。米国、欧州、アセアン等各地域についても感染拡大の影響を徐々に受け、自動車販売台数が落ち込みました。

こうした経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は32.3%減少いたしました。利益面は、継続的な原価低減活動の推進や役員報酬の減額をはじめとする販管費の徹底的削減を実施いたしました。売上高の減少に伴う操業度減を賄えきれず営業損失となりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、受取配当金や持分法による投資利益などにより、黒字を維持しました。

当第1四半期連結累計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	297億1百万円	(前年同期比 32.3%減)
営業損失	83百万円	(前年同期は28億54百万円の営業利益)
経常利益	5億71百万円	(前年同期比 83.0%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	2億74百万円	(前年同期比 86.8%減)

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

<TPRグループ（除くファルテックグループ）>

①日本

日本は、売上高は75億92百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車生産台数の減少などにより、前年同期に比べて47億12百万円の減収となりました。セグメント損失は8億1百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて16億61百万円の減益となりました。

②アジア

アジア地域は、売上高は58億94百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中国やインドにおけるロックダウンの影響などにより、前年同期に比べて14億83百万円の減収となりました。セグメント利益は10億59百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて4億59百万円の減益となりました。

③北米

北米地域は、売上高は30億78百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車生産台数の減少などにより、前年同期に比べて3億39百万円の減収となりました。セグメント利益は2億17百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて43百万円の減益となりました。

④その他地域

その他地域は、売上高は5億68百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車生産台数の減少などにより、前年同期に比べて1億99百万円の減収となりました。セグメント利益は1億29百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて1億19百万円の減益となりました。

<ファルテックグループ>

売上高は125億66百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるグローバルでのお客様生産台数減の影響により、前年同期に比べて74億9百万円の減収となりました。セグメント損失は11億8百万円で、売上高減少に伴う利益減影響などにより、前年同期に比べて9億85百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

① 総資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3億39百万円増加し、2,407億98百万円となりました。これは主に手元流動性を拡大するため、臨時的に実行いたしましたリスク対応借入等により現金及び預金が91億88百万円、商品及び製品が12億58百万円、仕掛品が5億2百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が92億18百万円、有形固定資産が16億81百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

② 負債

負債は、前連結会計年度末と比較して51億97百万円増加し、1,066億48百万円となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済停滞局面等を想定し、手元流動性を拡大するため、リスク対応資金として借入の実行により長期借入金が53億68百万円、短期借入金が53億27百万円それぞれ増加した一方、支払手形及び買掛金が28億55百万円、電子記録債務が13億75百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比較して48億57百万円減少し、1,341億49百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が24億65百万円、非支配株主持分が20億36百万円、利益剰余金が7億93百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であったため、連結業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定が可能になったため、次のとおり公表いたします。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況ではありますが、第2波による再度の緊急事態宣言の発出など大規模な社会的制限が実施されないことを前提として、売上は第2四半期以降穏やかに回復して、2021年3月までには概ね回復すると想定して、通期売上高は前期比21.2%減となる見込みで連結業績予想を算出しております。なお、為替レートは105円/USD、115円/EUR、15円/CNYを前提としております。

売上高	1,406億円
営業利益	35億円
経常利益	65億円
親会社株主に帰属する当期純利益	22億円

今後の状況の変化により、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,193	56,381
受取手形及び売掛金	42,581	33,362
商品及び製品	11,410	12,669
仕掛品	4,468	4,971
原材料及び貯蔵品	7,938	8,285
その他	6,094	5,362
貸倒引当金	△96	△95
流動資産合計	119,590	120,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,249	22,598
機械装置及び運搬具(純額)	30,073	29,680
その他(純額)	20,291	19,654
有形固定資産合計	73,614	71,933
無形固定資産		
のれん	489	444
その他	2,032	2,013
無形固定資産合計	2,521	2,458
投資その他の資産		
投資有価証券	23,410	23,858
退職給付に係る資産	4,794	4,963
その他	16,697	16,818
貸倒引当金	△172	△171
投資その他の資産合計	44,731	45,468
固定資産合計	120,867	119,860
資産合計	240,458	240,798

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,972	13,117
電子記録債務	8,420	7,044
短期借入金	30,524	35,852
未払法人税等	1,295	836
賞与引当金	2,421	2,320
その他	11,465	11,202
流動負債合計	70,100	70,374
固定負債		
長期借入金	13,836	19,205
退職給付に係る負債	6,953	6,594
引当金	1,043	1,065
資産除去債務	199	200
その他	9,317	9,208
固定負債合計	31,350	36,274
負債合計	101,450	106,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,758	4,758
資本剰余金	4,209	4,209
利益剰余金	93,437	92,644
自己株式	△1,075	△1,073
株主資本合計	101,329	100,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,824	10,203
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,048	△3,514
退職給付に係る調整累計額	△838	△780
その他の包括利益累計額合計	7,938	5,908
新株予約権	147	147
非支配株主持分	29,591	27,554
純資産合計	139,007	134,149
負債純資産合計	240,458	240,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	43,845	29,701
売上原価	34,235	24,266
売上総利益	9,610	5,434
販売費及び一般管理費	6,755	5,517
営業利益又は営業損失(△)	2,854	△83
営業外収益		
受取利息	86	107
受取配当金	122	91
持分法による投資利益	474	265
為替差益	—	4
その他	145	302
営業外収益合計	829	770
営業外費用		
支払利息	87	71
為替差損	130	—
その他	115	44
営業外費用合計	332	116
経常利益	3,351	571
特別利益		
固定資産売却益	11	—
新株予約権戻入益	13	—
課徴金返還額	60	—
特別利益合計	84	—
特別損失		
固定資産除却損	23	18
投資有価証券評価損	17	—
工場休止損失	—	68
特別損失合計	41	86
税金等調整前四半期純利益	3,394	484
法人税等	655	50
四半期純利益	2,738	433
非支配株主に帰属する四半期純利益	659	159
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,079	274

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,738	433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,393	387
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1,073	△2,740
退職給付に係る調整額	△42	110
持分法適用会社に対する持分相当額	180	△465
その他の包括利益合計	△182	△2,708
四半期包括利益	2,556	△2,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,397	△1,755
非支配株主に係る四半期包括利益	1,159	△518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P Rグループ(除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,305	7,377	3,418	768	23,869	19,975	43,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,232	902	27	13	3,176	0	3,176
計	14,538	8,279	3,446	782	27,046	19,975	47,022
セグメント利益又は損失 (△)	859	1,519	261	248	2,889	△123	2,766

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,766
セグメント間取引消去	32
未実現利益の調整額	55
四半期連結損益計算書の営業利益	2,854

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P Rグループ(除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,592	5,894	3,078	568	17,134	12,566	29,701
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,444	972	19	14	2,449	0	2,449
計	9,036	6,866	3,098	583	19,584	12,566	32,151
セグメント利益又は損失 (△)	△801	1,059	217	129	605	△1,108	△503

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△503
セグメント間取引消去	28
未実現利益の調整額	391
四半期連結損益計算書の営業損失	△83

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。